夢しじく（上間綾乃）

本調子

1/2

合 ○ 尺 工 六 ○ 五六工 五 ○ 工五尺 工 ○ 合 尺

にしぬ すら から ながりゆる

工 ○ 尺 工 上 ○ 四 老 四 ○ 老 四 上 ○ 合 尺

かじや まにがんか とらや

工 ○ 尺 工 六 ○ 五 工 五 ○ 工 尺 工 ○ 合 尺

いく あてい ね らん うぬ かじゆ

工 ○ 尺 工 上 ○ 四 老 四 ○ 老 四 上 ○ 合 尺

しかとう うきとうり だちし みてい

工 ○ 尺 工 六 ○ 五 工 五 ○ 工 尺 工 ○ 合 尺

ないち さちゅが うぬ はな や

工 ○ 尺 ○ 工 ○ 尺 ○ 工 ○ 五 ○ 六 ○ 合 工五

さかち ならんでい ちぢ ねさ み

七 ○ 六 ○ 八 ○ ○ ○ ○ 上 ○ 尺 ○ 工 ○ 合 尺

工 ○ 尺 工 六 ○ 五六工 五 ○ 工五尺 工 ○ 合 尺

工 ○ 尺 工 六 ○ 五六工 五 ○ 工五尺 工 ○ 合 尺

工

夢しじく（上間綾乃）

本調子

一、北ぬ空から　流りゆる
風や何処にが　向かとらや

行く宛てぃねらん　うぬ風ゆ
しかとぅ受きとぅり　抱ちしみてぃ

な何時　咲ちゅが　うぬ花や
咲かちならんでぃ
　禁止（ちぢ）ねさみ

二、色ぬ数々　知らしぶさ
積むる想い　語れぶさ

風とぅ共に　沙汰連りてぃ
雨とぅ共に　花散りてぃ

枝ぬ葉や　落てぃ着かん
ただぬ一言葉　忘しららん

三、咲かちならん　花ぬあてぃ
何がし時ぬ　流りゆる

さらばくり迄ぃ　立ち別ら
胸ぬ内や　知らなてぃん

ゆるち給り　夢しじく

昔くとぅどぅ　今昔
うびんじゃち　忘しららん